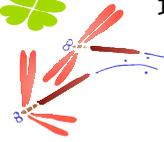


秋 力を伸ばす好機です



大きな事故や事件に巻き込まれることもなく327名全員で9月のスタートが切れます。夏休み前に、校長先生から出した宿題を皆さん守ってくれたようで大変うれしく思っています。この夏休みは東京オリンピックでの日本選手の活躍にわくわくしたり、なかなか進まない宿題にハラハラしたりと意外と忙しい夏休みだったかもしれませんね。学校でも、夏休みとはいえ、猛暑にも負けず部活動で汗を流す生徒や友達と協力しながら補充学習に真剣に取り組む生徒など、みなさんの一生懸命な姿をずっと目にすることができました。

さあ、前期後半開始。すぐに実りの秋がやってきます。皆さん一人一人の、また、学級・学年としての力を伸ばす好機です。自分自身が目指す姿を明確に描き、確実に進んでいきましょう。

9月1日は 防災の日

夏休みに、『震災の記憶 3.11を学びに変える』という防災講演会に参加する機会を得ました。講師は東日本大震災当時、宮城県女川第一中学校に勤務されて、自らも大川小学校6年であった娘さんを亡くした佐藤敏郎先生でした。終始明るい口調で話されてはいましたが、その一言一言は非常に重く、心に響きました。

防災とは『ただいま』を必ず言うこと
震災当日の朝に「行ってきます。」と家を出た愛娘が帰ってこなかった佐藤先生の言葉です。

逢いたくて でも会えなくて 逢いたくて
これは、当時の中学生が詠んだ句です。
今日は、防災の日。考えるべきこと、
するべきことが、たくさんあります。



あなたのベストシーンは？

金メダル27個、メダル総計58個という素晴らしい成績でオリンピックは閉幕しました。今回のオリンピックでどのシーンが最も印象に残りましたか？メダル獲得の歓喜に沸いたシーンもそうですが、渡らなかったバトン、鉄棒から落下した瞬間、優勝候補の無念の敗退など、願いが叶わなかったシーンも忘れがたいものです。どんな結果に終わっても一生懸命さは人の心を動かすものです。



とくしまアラート・特定警戒(ステージⅣ)発動中！

デルタ株、ラムダ株と次々に感染力の強いウイルスが現れるのでなかなか感染症の終焉が見通せません。しかし、私たちはこれまでに普通のことが普通にできるありがたさや幸せを学ぶことができました。友達の顔が見られること、元気に授業が受けられること、部活で汗を流せること、そんな当たり前の喜びをかみしめながら毎日を充実したものにしていきたいと思います。そのためには、何度も繰り返しになりますが、基本的な感染症対策をきちんとやっていきたいと思います。

われよし きみよし かれもよし お互いがお互いを守っていきましょう！